

夢を預かる、金融機関。とよしんから みんなにエール！／

Toyo hashi Thinking

持続可能な、地域社会へ。

働き方も、休み方も、大切。

地域の暮らしを守ろう！

企業の事業計画をサポート。

若者がもっと挑戦できる街へ。

夢を預かる、金融機関。

豊かな文化が育まれる街へ。

子どもたちがイキイキ暮らす街へ。

地域経済を強くしよう！

目指せ、街の経営コンサルタント。

目次

基本方針・経営理念	3
ごあいさつ	4
豊橋信用金庫10年ビジョン	5
とよしんの業績	7
とよしんがエールをおくる「5つの夢」	9
持続可能な街づくりへの取組み	19
とよしんから地域にエール！	21
「みんなにエール！」を、ここから。	22
とよしんについて	23

この街のひと、企業、そして未来にエール！

とよしんオリジナルキャラクター「マーチングバンド応援隊」が動画でエールをおくっています。QRコードからアクセスしてご覧ください。

豊橋信用金庫の概要 (令和8年3月31日現在)

創立	大正10年11月
本店所在地	豊橋市小瀬町579番地
預金残高	1兆198億円
貸出金残高	4,490億円
自己資本比率	16.32%
店舗数	34店舗
会員数	35,833人
出資金	587,767千円
役職員数	550人

「資料編」のご案内

財務状況等のより詳細な情報については、「資料編」を作成しています。「資料編」は、当金庫ホームページにて掲載していますので、閲覧を希望されるお客様は、以下のウェブサイトからご覧ください。

<https://www.toyo-shin.co.jp/about/disclosure.shtml>



基本方針

地域社会の中小企業ならびに一般大衆に
信用され 頼られ 愛される金融機関となる

経営理念

堅実で健全な経営に徹し、お客様の信頼を獲得します。

金融仲介機能を果たしてお客様のニーズに応え、地域経済の発展に寄与します。

法令やルールを守り、誠実で公正な業務を遂行します。

コンサルティング機能と情報仲介機能を発揮し、地域の活性化に貢献します。

創造力豊かな人材の育成に努め、明るく、活力のある職場を目指します。



日頃は、豊橋信用金庫に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

本年も当金庫の経営内容等を幅広くお伝えし、当金庫に対する皆様方のご理解を一層深めていただけますよう、2026年版のディスクロージャー誌「とよしの現況」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度のわが国経済を顧みますと、米国の通商政策等の影響が残るものの、総じてみれば緩やかに回復しました。一方、中小企業を取り巻く経営環境は、中東情勢の緊迫化の影響による物価動向や賃金水準の上昇等によるコスト増から収益の不透明感が強く、各事業者が抱える経営課題はますます多様化することとなりました。

このような環境のもと、当金庫では、「豊橋信用金庫10年ビジョン」に基づく3カ年計画の中央年度として事業を推進してまいりました。「組織の革新・組織風土改革」として、多様性と自由な発想の促進を目指し、役職員のビジネスカジュアルを開始いたしました。「人財戦略」として、独自の研修プログラムである金庫内大学「Toyohashi Thinking college」を開講いたしました。また、「学習する組織」づくりなど、10年ビジョンである「夢を預かる、金融機関。」への取組みが評価され、「心理的安全性 AWARD2025」において金融機関で初となるゴールドリングを受賞いたし

ました。「DX・店舗戦略」では、営業店事務の簡素化・効率化やペーパーレス化を進め、「Face to Face」の機会を増やしてまいりました。「ソリューション戦略」として、お取引先の課題に的確に対応するために外部機関との連携等を図り、支援体制の一層の充実を図ってまいりました。

この結果、当期末の預金積金は1兆198億円、貸出金は4,490億円と着実に増加させることができました。また、金融機関の経営の安全性を表す指標の一つであります自己資本比率は16.32%と高い水準を維持しております。

令和8年度は、3カ年計画の最終年度となり、営業店を「エールの場」へ変化させる取組みの集大成となります。また、新たな3カ年計画に向けて重要な年度となります。

今後も、地域やお取引先のニーズに応えるために役職員一丸となって自ら考え行動し、引続き堅実で健全な経営に努め、持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

皆様には、これからも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和8年7月

会長 山口 進

理事長 岩瀬忠成